汚れた英雄か！孤独の狼か！
裸の町サンフランシスコを裂く大市街戦！
スリル・スピード・大追跡のデッドヒート！
●〈ブリット〉の面白さを追い越した！最高最大の超大型アクション巨弾！
Clint Eastwood
Dirty Harry
■アクションの巨匠ドン・シーゲル監督■
ダーティハリー
クリント・イーストウッド ハリー・ガーディノ レニ・サントーニ ジョン・パーノン
テクニカラー
パナビジョン
ワーナー・ブラザース映画
マルパソ・カンパニー作品

2月11日ロードショウ

渋谷文化会館5F 渋谷東急 (407) 7029

紀伊国屋ビルうら 新宿ピカデリー (352) 1771

地下鉄東銀座下車 東劇 (541) 2711

ダーティハリー

■強烈迫力場面の連続！

〈映画評論家〉双葉十三郎氏

これは「ブリット」以来のハードボイルド探偵アクションであり、クリント・イーストウッドとしては「荒野の用心棒」などの西部劇のイメージを吹っ飛ばす現代感覚の痛快な活躍ぶりである。

ドン・シーゲルは一九四五年に監督になってからアクションを手がけてきたが、ここ数年来ぐんと腕をあげ、シャープで強烈でしかも面白い角度を持ったその演出は、ぼくを彼のファンにしてしまった。今度の作品でも、一つの大きな角度がある。それは〈上から見たサン・フランシスコ〉である。

開巻、屋上プールで泳いでいた美人が、向うの高いビルの屋上から狙撃されて即死する。殺人課のハリー・キャラハンすなわちクリント・イーストウッドはその犯人がいたと思われるビルの屋上をしらべはじめる。ぐるぐると歩きまわる彼を追ってカメラも移動し、サン・フランシスコの全体をパノラマ的に展望していく。ヒッチコック監督の「めまい」や御存知「ブリット」もサン・フランシスコが舞台であるが、いずれもほとんど地上にカメラを置いていた。ここにシーゲル監督の新しい狙いがあるわけで、この全市を見おろすパノラマは、大都会の中に生死を賭けてうごめく人間たちのドラマという印象を強調する。

ハリーはすごく敏腕だが荒っぽく意地っ張りでもある。この性格は、食堂に入っているとき近くで銀行強盗があることを察知し、出てきた犯人と射ち合って仕とめる場面で端的に描かれているが、ここはシーゲルのハードボイルド演出の見せ場の一つでもあり、すごい味を出している。そして、うずくまっている犯人の一人に、向けられたものには大砲みたいな恐怖を感じさせる拳銃をつきつけ、弾丸がまだ残っているかどうかためしてみたいかとおどかす。このハードボイルドなやり方がラストにも用いられて迫力を盛りあげる。

十万ドルよこさなければ市民をつぎつぎに殺すと宣言した犯人は一種の偏執狂であり、それが緊迫感をたかめる土台になっている。キチガイに刃物というが、誰がいつやられるかわからないのだからこわい。警察は犯人が屋上から狙撃するとにらみ、ヘリコプターを飛ばして捜査する。またもや〈上空から〉の効果である。そして夜、教会の俯瞰。ハリーと相棒のチコは大きなネオン広告のある屋上から監視をつづけ、向うのビルの屋上に犯人を発見する。ここではじまる屋上対屋上の猛烈な射ち合いがまた大きな見せ場でネオン広告が効果的に使われることになるが、ハリーの強力な銃が、発射の反動ではねあがる描写が一段とすさまじい迫力を生む。

こうして〈上から〉のサン・フランシスコの魅力を満喫させてから、ようやくカメラは地上にかえる。きたねえ仕事ばかり仰せつかるので〝ダーティ〟ハリーとよばれるハリーが、そのきたねえ仕事の犯人に金を渡す役をさせられ、犯人の指示どおり動く場面も興趣たっぷりだが、マウント・デヴィッドスン・パークにたどりついたところで、高くそびえる巨大な十字架が異様なムードの画面を構成する。この一連のシークエンスがまた見せ場だが、ハリーに足を刺された犯人の扱い方がすご味を加える。

その犯人の扱いの特異な面白さは、ケザー・スタジアムの場面にもあらわれているが、ついに逮捕されてから、いよいよハリーの面目が発揮され、〈法の運用における大きな矛盾〉の問題が打ち出されてくる。ハリーはその矛盾に挑戦し、スクール・バスを乗取った犯人との緊迫感あふれるクライマックスを展開するのである。

クリント・イーストウッドはポーカー・フェイス的な演技の内部にいまにも破烈しそうな激情を秘めているのがよく、この作品で新しい人気が爆発するのではないかと思う。

■スタッフ

製作・監督……ドン・シーゲル
製作総指揮……ロバート・デイリー
脚本……ハリー・ジュリアン・フィンク
R・M・フィンク
ディーン・リスナー
ストーリー……ヘリー・ジュリアン・フィンク
R・M・フィンク
撮影……ブルース・サーティース
音楽……ラロ・シフリン

■キャスト

ハリー……クリント・イーストウッド
ブレスラー……ハリー・ガーディノ
チコ……レニ・サントーニ
殺人者……アンディ・ロビンソン
課長……ジョン・ラーチ
市長……ジョン・バーノン